



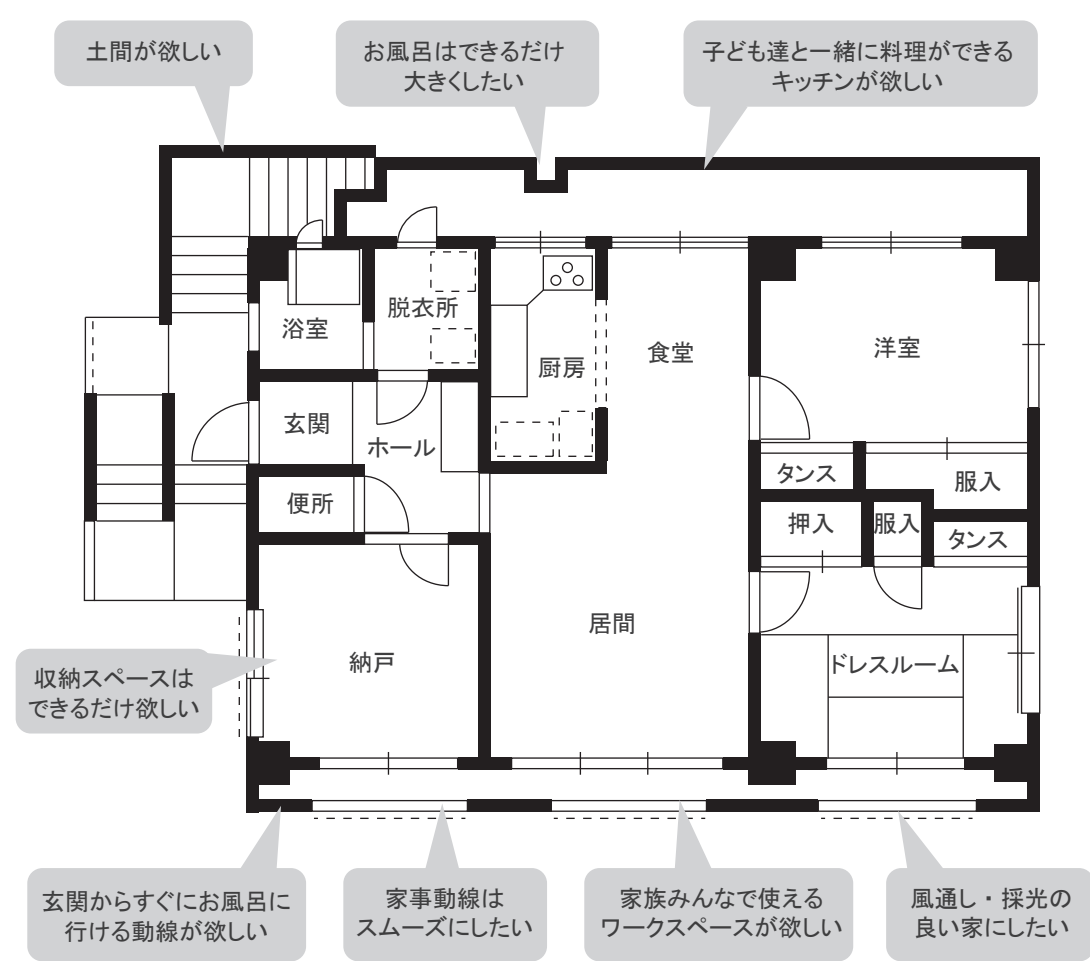
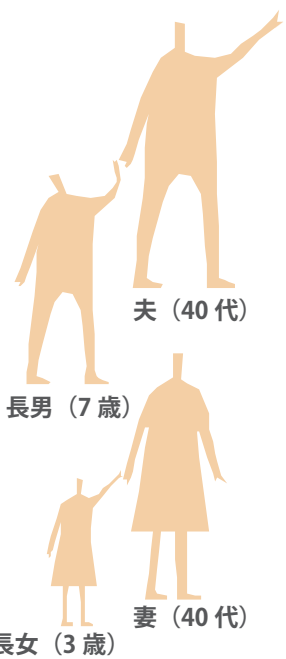
街なかの木の住まい

築36年の中古マンションを4人家族の新居にリノベーションする計画です。暮らしに便利な、都心部の集合住宅でありながら、小さなお子様にも安心して使ってもらえるよう、木材をふんだんに使用した内装計画としています。一般的に無機質と感られるRC造集合住宅において、積極的に無垢の木材を用いることで、家族の成長と木材の経年美化という変化を楽しみながら、家と家族と一緒に時間を紡いでいる住まいをコンセプトとしています。

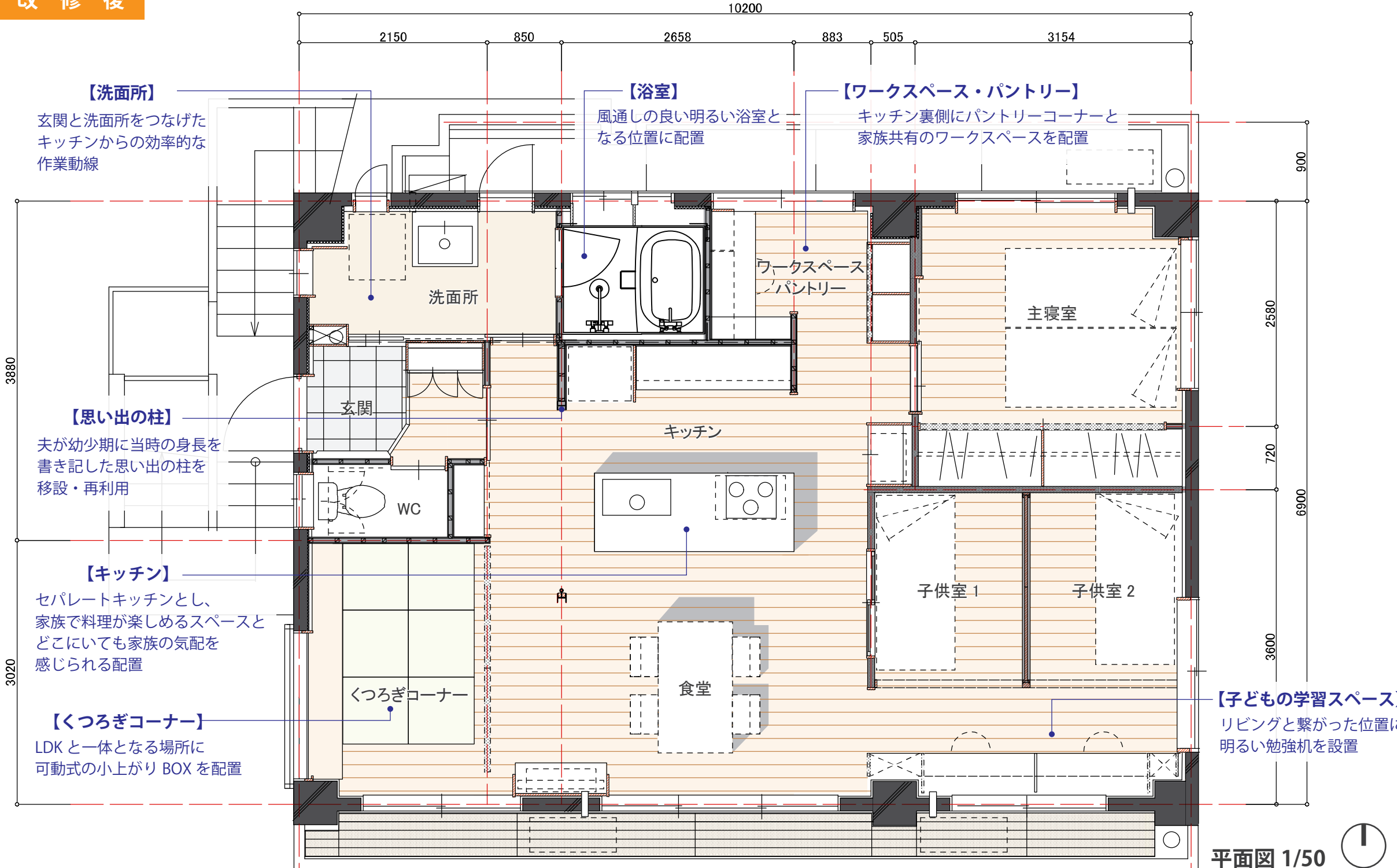


改修前

- ・築年数：36年
- ・構造：RC造
- ・間取り：3LDK
- ・専有面積：70.38㎡

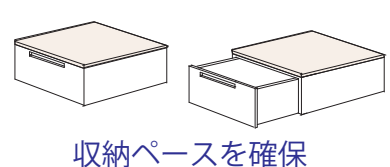


改修後

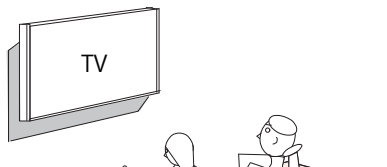


工夫1 暮らし方で変化するくつろぎコーナー

可動式の収納ボックスを並べることで、ある時は家族のくつろぎの場、ある時はゲストルームに変化します。また、子ども達の成長に合わせて多様な使い方ができます。



収納スペースを確保
子どもにも大人にも使いやすい



クッションなので、上で寝てくつろげる

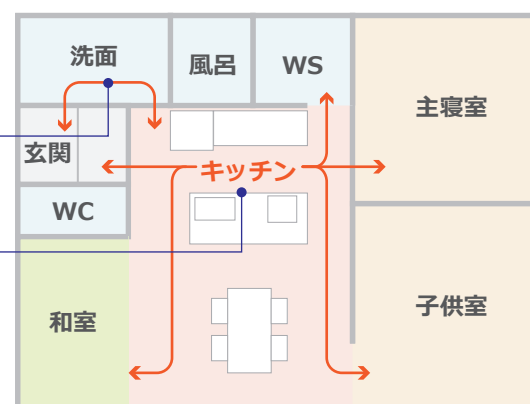
工夫2 子育て世代に使いやすい動線計画

キッチンを中心にそれぞれの部屋を配置。玄関～洗面～LDKまでの機能性・合理性を考えたことで、生活動線を快適にしました。キッチンからいつも子供たちの気配を感じられる計画です。またキッチンカウンター、収納棚等の造作家具も木材を使用しています。



玄関～洗面～キッチンまでの効率的な動線計画

家の中心にキッチンを置くことで、各部屋がキッチンに面するスムーズな生活動線 子どもと一緒に料理を楽しめるオープンで使いやすい台所



工夫3 家族みんなのワークスペース

家族みんなが使えるワークスペースをキッチンの裏に設けました。ここでは、ご主人の仕事や奥様の趣味のミシン、子どもたちの宿題などを行うことができます。また棚板は2方向とも可動式とすることで、パントリーとしても十分な収納スペースとなっています。



棚板：2方向とも上下の可動棚柱を設置
机：ご主人の仕事や奥様の趣味に使えるワークデスク

工夫4 自然素材に触れ合う学習スペース

子どもたちの寝室の隣の、採光豊かな南東側に具材で作られた子ども用学習スペースを設置しました。木材の経年美化とともに、子どもたちに、自然素材のぬくもりを感じてもらいたいと計画しています。ご家族と作った珪藻土の壁に子供たちの手形を記念に。

